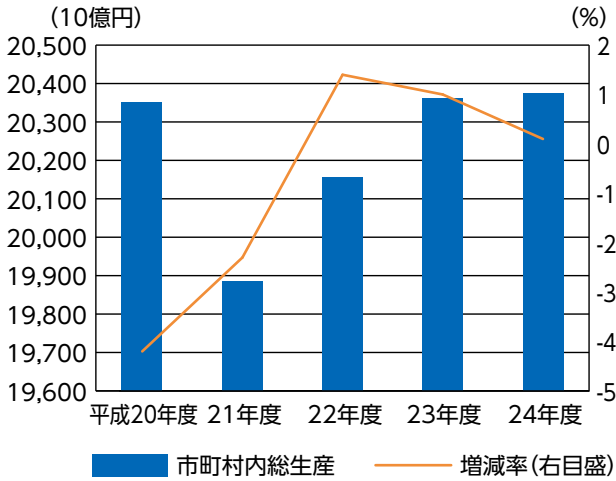
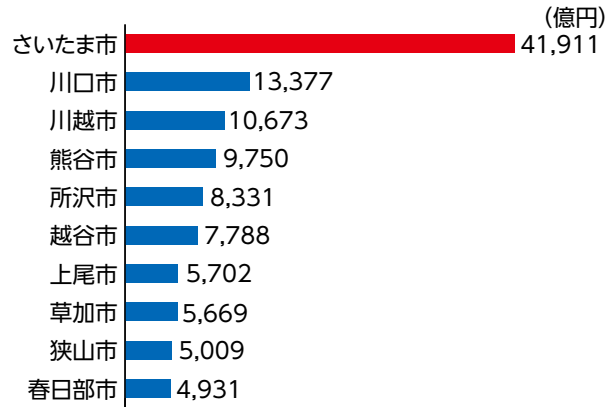


埼玉県の市町村内総生産 ～経済規模は20兆円超～

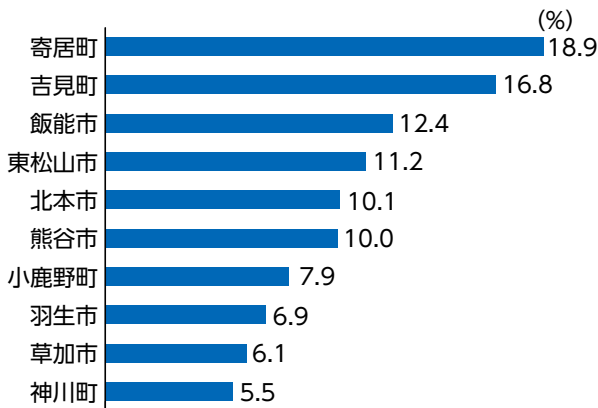
埼玉県内総生産の推移と増減率(前年度比)



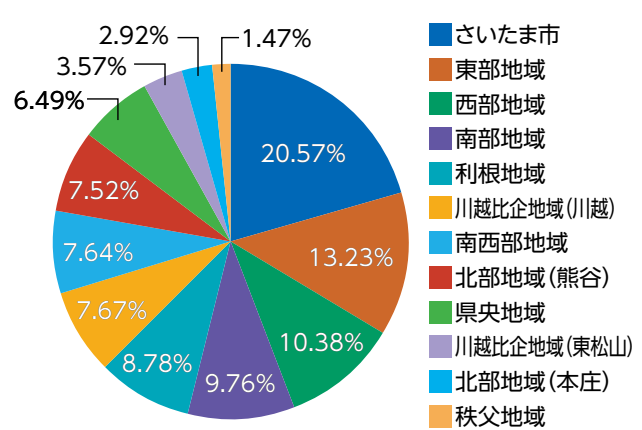
平成24年度市町村内総生産(上位)



平成24年度市町村内総生産 増加率(上位)



地域別市町村内総生産構成比



出所：平成24年度埼玉の市町村経済計算

国ごとの経済規模を比較するとき、GDP（国内総生産）という言葉を目にするのがあると思います。我が国経済はこのGDPで長い間アメリカに次ぐ世界第2位でありましたが、近年中国に抜かれて現在は3位となっています。

実はこれと同じように都道府県や市町村単位での経済規模を示す県民経済計算というものがあります。この中で埼玉県や県内市町村の経済規模を示す県内総生産や市町村総生産について見てみましょう。

埼玉県内総生産は毎年20兆円を挟む範囲となっています。直近の平成24年度の数字は20兆3,700億円余となっています。全国で5番目の規模です。また市町村別に見ると最も大きいのがさいたま市の4兆1,900億円余りで、県全体の5分の1程を占めています。以下川口市、川越市、熊谷市といった順です。必ずしも人口規模と経済規模は比例していません。次に23年度から24年度の増加率が高かったのは、寄居町が18.9%で最も高く、次いで吉見町、飯能市の順です。

最後に地域別の総生産を見ますと、先述のさいたま市が1位、次いで東部地域、西部地域が10%を超え、南部地域、利根地域の順となっています。